

1. 戦略的創造研究推進事業 総括実施型研究(ERATO)について

《戦略的創造研究推進事業とは》

◆ 事業の目的

本事業は、国が定めた方針の下で戦略的な基礎研究を推進し、社会・経済の変革をもたらす科学技術イノベーションを生み出す、新たな科学知識に基づく革新的技術のシーズを創出することを目的としています。

◆ 事業の概要

国の科学技術政策や社会的・経済的ニーズ等を踏まえて国（文部科学省）が設定する「戦略目標」の下に、推進すべき研究領域と研究領域の責任者である研究総括を JST が定めます。研究総括は、戦略目標の達成へ向けて、科学技術イノベーションを生み出す革新的技術のシーズの創出を目指した戦略的な基礎研究を推進します。

本事業には、「CREST」（研究総括の運営の下、研究代表者が率いる研究チームにより研究課題を推進）、「さきがけ」、「ACT-I」（研究総括の運営の下、個人研究者が研究課題を推進）とともに、「ERATO」（研究総括が自らの研究構想の実現を目指して研究プロジェクトを指揮）があります。

《ERATOについて》

◆ 目的

科学技術の源流をつくり、社会・経済の変革をもたらす科学技術イノベーションの創出に貢献。

◆ 概要

戦略的創造研究推進事業 総括実施型研究（ERATO）は、1981年に発足した創造科学技術推進事業を前身とする歴史あるプログラムです。

ERATOでは、卓越したリーダー（研究総括）のもと、多様なバックグラウンドを持つ若手研究者が結集し、時限的なプロジェクトの中で独創性に富んだ目的基礎研究を実施します。

これまでに130プロジェクトが発足し、ノーベル賞の受賞につながった研究など多くの優れた研究が行われ、新産業を生み出しています。このためERATOの仕組みは海外からも高く評価されています。

主な特徴は以下の通りです。

- 革新的な科学技術の芽あるいは将来の新しい流れを生み出す研究。
- 10～15年後に新たな科学技術分野へと展開し、新産業の創出に貢献。
- 既存の研究の延長線上や大規模化ではない、新たな視点からの挑戦。
- 研究総括と組織を超えた研究員の参加による、「人」を中心とした時限プロジェクト。
- 海外に研究拠点の一部を置くことが可能。

◆ 研究総括

- 研究総括は、プロジェクトの運営を司る総監督であり、研究の構想と計画づくりや構成員の選定など、研究の指揮に係る基本事項の担い手。
- 挑戦的・探索的な研究を行うために、組織や分野領域を超えて集まった優秀な研究員を結集し、研究を実施。
- 戦略目標の達成に向け、CREST・さきがけ・ACT-I領域と適切に連携。

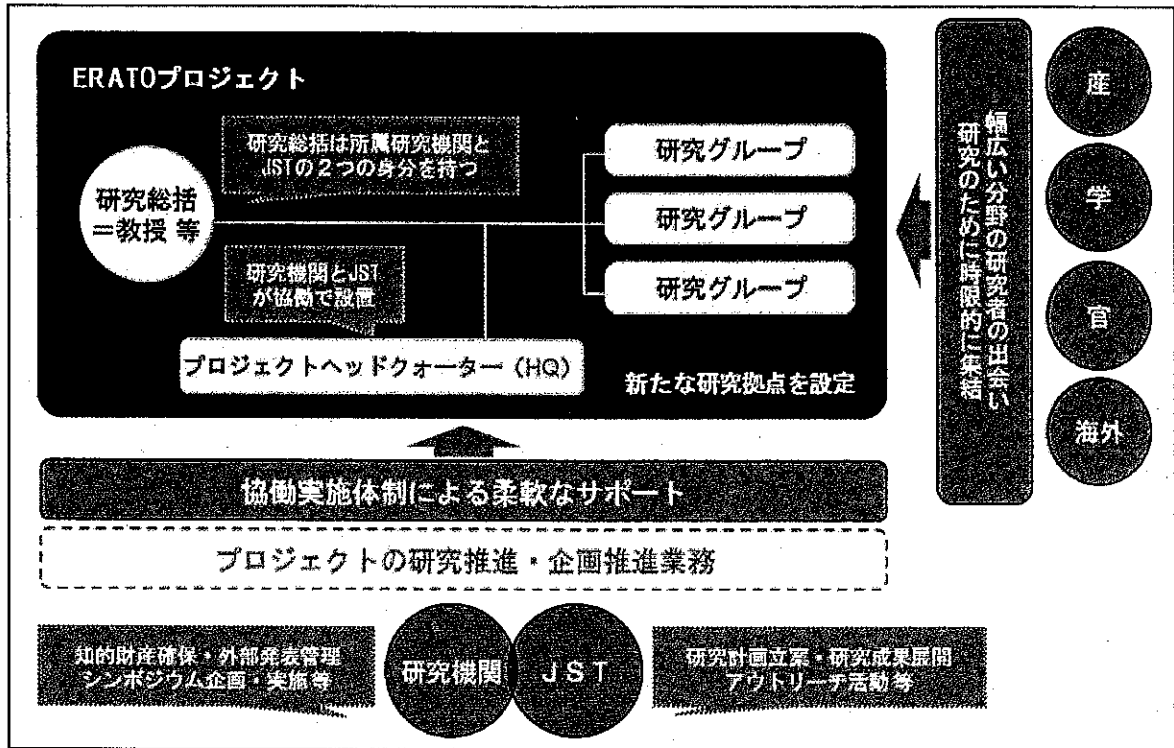
◆ 研究者

「産」「学」「官」「海外」からプロジェクトに最適なメンバーを集結。

◆ 運営体制

研究機関と JST が協働でプロジェクト運営にあたる協働実施体制。

◆ 構成



◆ 実施場所

研究総括の本務（大学等）の既存研究室とは別に、独立した研究実施拠点を開設し、そこに研究人材や研究設備を集めて集中的に研究を推進。

◆ 期間・予算

環境整備期間 0.5 年、プロジェクト実施期間 5.0 年の計 5.5 年。
総額上限 12 億円（直接経費）

◆ その他

全研究期間において、研究プロジェクトの責任者である研究総括自らが、国内の研究機関に所属して当該研究機関において研究を実施する体制を取ることが求められます（研究総括の国籍は問いません）。

(参考)

ERATO事業についてさらに詳しくお知りになりたい方は、以下のウェブサイトをご参照ください。

【URL】 <http://www.jst.go.jp/erato>

2. 推薦者及び被推薦者（研究総括候補者）の要件

◆ 推薦者（研究総括候補者を推薦する方）の要件

個人。但し、大学、公的研究機関、民間企業の研究開発部門等で研究開発経験のある方。
なお、下記の点にご注意ください。

- 自薦は不可とします。
- 推薦者1人あたり、原則5名まで推薦できるものとします。
※当該情報は、被推薦者及び選考過程における選考対象者や評価者に開示されることはありません。

◆ 被推薦者（研究総括候補者）の要件

- 研究プロジェクトの指揮を委ねるに相応しい優れた研究者であること
 - グローバル化により、オープンイノベーションが求められる変化の激しい時代にあつて、世界的視野と先見性を有し、変革をリードできる人物か
 - 研究に対する高い独創性、独自の哲学、世界観を有し、かつ、その研究により科学技術イノベーションを創出するための実行力を期待できるか
- 指導力及び洞察力を備え、若手研究者を触発し得る研究者であること
 - 異分野の研究者を取り込み、存分に活躍してもらえようなリーダーシップと幅の広さを持っているか
 - 情熱をもって若手研究者を育成し、その本領を遺憾なく発揮させているか

(参考)

過去及び現在研究進行中のERATOプロジェクトについてさらに詳しくお知りになりたい方は、下記ウェブサイトをご参照ください。

・ 現在研究進行中のプロジェクト一覧

【URL】 http://www.jst.go.jp/erato/research_area/ongoing

・ 過去のプロジェクト一覧

【URL】 http://www.jst.go.jp/erato/research_area/completed

3. 推薦方法

◆ 推薦方法

下記Webページより、所定の推薦書様式をダウンロードし必要事項を記入のうえメールにてご提出ください。

【URL】 <http://www.jst.go.jp/erato/application>

【提出先アドレス】 [erato-suisen\[at\]jst.go.jp](mailto:erato-suisen[at]jst.go.jp) ※[at]を@に変えてください。

◆ 募集期間

メールによる推薦は年間を通して随時受け付けております。

※平成29年11月30日(木)12:00(正午)までに応募いただいた被推薦者について、平成30年度選考の研究総括候補者の母集団に加える予定です。

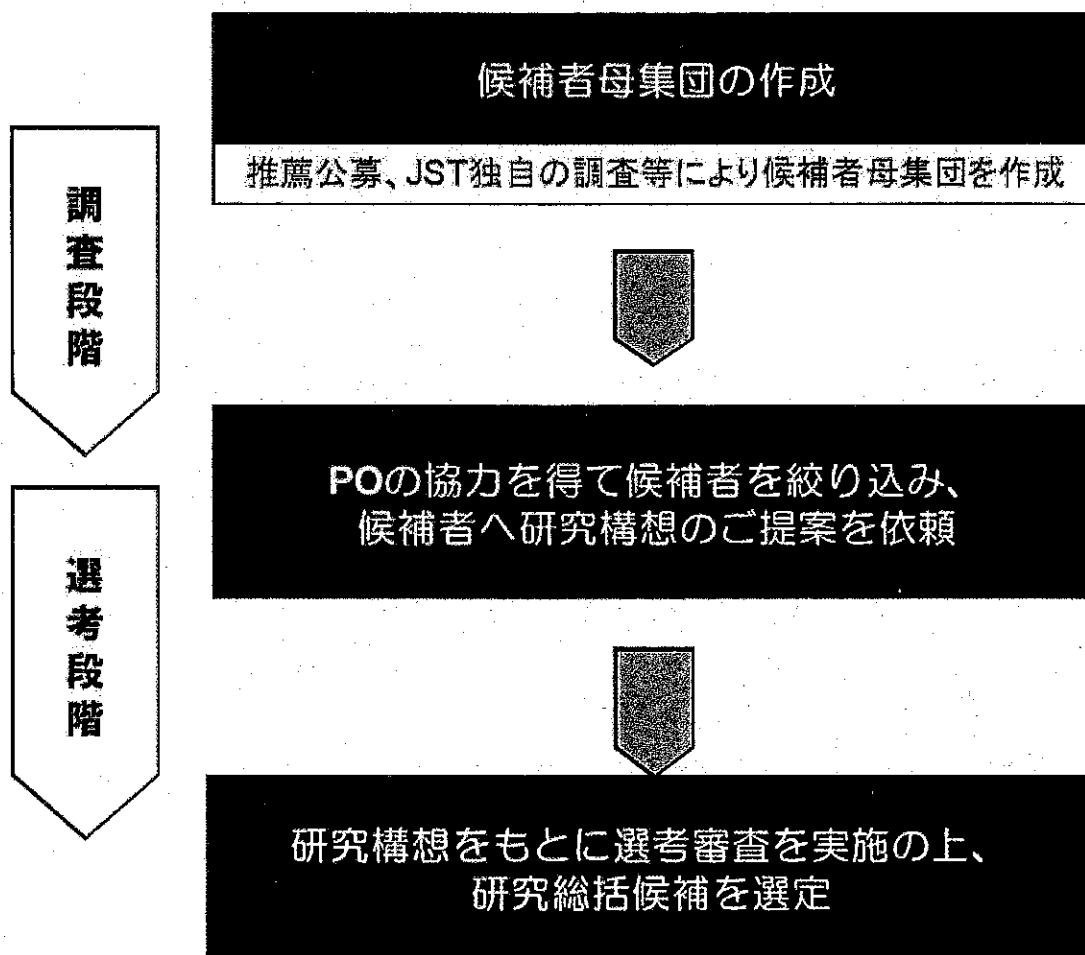
◆ 推薦に係る留意事項

- 推薦書類の受領後の修正は固くお断りいたします。
- 推薦内容に関する秘密は厳守いたします。
- 推薦書類は返却いたしません。

4. 研究総括及び研究領域の採択に至るプロセス

◆ 採択のプロセス

- 本募集によって抽出された被推薦者は、JST 独自の調査による候補者等とあわせて、研究総括候補者の母集団とします。この母集団から、パネルオフィサー（PO）の協力を得て候補者を絞り込みます。
※ERATO では、PO を競争的資金のプログラムオフィサーに位置付けています。
※なお、公平を期すため、PO から候補者を母集団に推薦することはできません。
- 絞り込まれた候補者の方に研究構想のご提案を依頼し、提出いただいた研究構想をもとに選考審査を実施の上、研究総括を選定いたします。



(参考)

パネルオフィサー名簿

【URL】 http://www.jst.go.jp/erato/application/ERATO_PO.pdf

◆ 審査に当たっての主な基準

- 審査にあたっては、研究総括の要件に加えて、下記についても審査項目といたします。
- 革新的な科学技術の芽或いは将来の新しい流れを生み出す可能性のあるものであること。
 - 戦略目標から見て適当なものであること。
 - 適切な研究実施体制、実施規模であること。

5. 結果の通知

- 今回の募集は候補者の母集団を形成するためのものですので、個々の推薦について結果の通知はいたしかねますので予めご了承下さい。
- なお、絞り込みを経て研究構想を提出いただく方につきましては、当機構より直接候補者ご本人に連絡いたします。
- 選考経過及び選考結果については、選考結果の報道発表にてかえさせていただきます。

6. 問い合わせ先

国立研究開発法人科学技術振興機構

研究プロジェクト推進部 ERATO 担当

〒102-0076 東京都千代田区五番町7 K's 五番町

Tel : 03-3512-3528 Fax : 03-3222-2068

募集専用 E-mail : erato-suisen[at]jst.go.jp ※[at]を@に変えてください。